

# セルフモニタリング報告書（令和6年度分）

令和 7 年 4 月 25 日

施設名：樽前交流センター  
 指定管理者名：樽前町内会  
 所管課名：産業経済部 農業水産振興課

モニタリング項目	指定管理者コメント	自己評価				
<b>1 事業計画の達成度</b>						
事業計画の内容に従い、適切に施設の管理運営が行われたか。	事業計画に従い適切に管理を行った。	A	B	C	D	E
施設利用者数の増加、利用率の上昇、利用者利便性の向上などの目標は達成されたか。	前年に比べ利用者が減少となり、計画での目標利用者数は達成されなかった。	A	B	C	D	E
施設の設置目的にあった成果は上がっているか（目標値を設定していないその他の施設）。		-	-	-	-	-
自主事業は計画どおり行われたか。	概ね計画とおり自主事業を行った。	A	B	C	D	E
地域、関係機関、ボランティア等との協働・連携に向けた取組が行われているか。	地元の町内会として地域に密着しており、ボランティア的協力も得ている。	A	B	C	D	E
<b>2. 利用者の満足度</b>						
利用者の満足が得られているか。	アンケート調査で半数以上の満足を得ている。	A	B	C	D	E

利用者の意見・要望の把握は適切に行われているか。	アンケート調査を実施し、把握に努めている。	A	B	C	D	E
利用者の意見・要望・苦情への対応は十分行われたか。	アンケート調査で意見・要望のあったことを今後検討していく。	A	B	C	D	E
<b>3 管理運営の効率性</b>						
経費の低減が図られているか。またその取組は十分か。	節電・節水に取り組んでいる。	A	B	C	D	E
一部業務の再委託に要している経費は、適切な水準か。また、経費が最小となるような取組はされているか。	日常清掃含め可能な限り町内会で実施している。	A	B	C	D	E
収入増加のための取組はされているか。	使用料は6件で30,400円の収入があった	A	B	C	D	E
<b>4 適正な管理運営</b>						
職員の能力向上に向けた取組は行われたか（研修等）。	実施なし	A	B	C	D	E
安全対策（事故防止等）は十分だったか。	施設外部内部の点検等も含め安全対策に努めている	A	B	C	D	E
人員配置及び職員の管理体制は適正か。	適正に行われている。	適			不適	

施設の平等な利用等について、適切に処理されているか（使用料の減免、還付含む。）。	条例に基づき実施している。	適					不適
利用者の個人情報等について適正に管理が行われていたか。	苫小牧市個人情報保護条例等の規定に従い管理を行った。	適					不適
収支の状況に不適切な点はないか。会計処理は適正か。	適正に行われている。	適					不適
施設・設備等の法定点検及び保守は、適正に行われているか。	管理業者に再委託をし、適正に行われている。	適					不適
書類・備品等の管理は適正に行われているか。	適正に行われている。	適					不適
法令・協定書等を遵守し、適正管理が行われているか。	法令・協定書等に基づき実施した。	適					不適
<b>5 地域貢献</b>							
雇用・資材調達・再委託等、地域貢献に努めているか。	市内業者等を活用している。	A	B	C	D	E	

- A：目標、事業計画を上回る取組がされており、管理運営状況は極めて良好である。
- B：目標、事業計画どおり又はそれ以上の取組がされており、管理運営状況は良好である。
- C：概ね目標、事業計画どおり行われており、管理運営も適正で、特段問題は見られない。
- D：目標、事業計画において一部未達成があるなど計画内容を下回っており、又は管理運営において一部不適正な部分があるなど、改善が必要と認められる点がある。
- E：目標、事業計画の内容を大幅に下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

---

---

## 総合評価

---

---



【★の数が5～0の6段階評価で評価しています。】

〈 4 適正な管理運営において不適がある場合、その理由と今後の対応について 〉

指定管理者の自己評価（全体を通して）

令和6年度においては、樽前交流センターの設置目的に沿って、樽前地区の住民と市内の住民との交流を図る自主事業として農園事業を中心に取り組みを行った。利用者の満足度や管理業務の効率性、適正な管理運営の点では事業計画のとおり取り組みとなったと考えられる。来年度は全体として事業計画以上の取り組み結果となるよう、良好な管理運営に努めていきたい。